



# 耳鼻咽喉科よりのお知らせ

## 市立病院耳鼻咽喉科の紹介とお願い

### ① 市立病院の耳鼻科ってどんな科？

耳鼻咽喉科は耳・鼻・のど（咽喉頭）の病気を内科的（薬や処置）、外科的（手術）に診断・治療する科です。

また首より上の『できもの（腫瘍）』を診療しますので欧米では頭頸部外科とも呼ばれています。『え、耳鼻科に手術があるの？』と思われる皆さん、市立病院の耳鼻科では年間 1000 件以上の外来・入院手術を行っているのですよ。一般の医院では主にその内科的な面を扱い、市立病院では外科的な面や頭頸部外科を担当していて、具体的には、中耳炎の手術や神経性の難聴・めまい、蓄膿症（慢性副鼻腔炎）やアレルギー性鼻炎の手術、嗅覚障害の神経性の病気、声帯ポリープなどを診療しています。腫瘍では口の中やのど、さらに甲状腺腫瘍も担当です。またこれ以外に、突然顔の動きが悪くなる顔面神経麻痺も治療しています。



後列左より清水副医長 安井先生 谷山先生

前列左より長谷川医長 鶴田部長

### ② 耳鼻科の地域連携

上述のように、開業の診療所と市立病院とでは診療対象が違いますので、両者が連携することで、患者の皆さんが、両面で主治医を持つことができます。われわれ耳鼻咽喉科では、八尾・平野・東大阪・柏原・藤井寺の連携開業医 3 4 施設および 8 病院の先生からは、紹介患者を事前予約（待ち時間” 0” の時間指定）でき、時間外でも直接電話連絡で患者さんの相談ができるように努めています。

八尾徳洲会総合病院・医真会八尾総合病院をはじめ、平野区・柏原市などの周辺病院の耳鼻科常勤医師が不在となり、耳鼻咽喉科領域の急性期疾患（検査・入院・手術・点滴加療・難治疾患・救急疾患）を担当する病院は当院だけになりました。人口 50 万人を越えるこれら地域全体では、現在の勤務医師 5 名ではとても外来通院治療といった内科的な部分まで手がまわらず、こまめな処置や投薬で治療可能な患者さんは地域の連携医に逆紹介させてもらい、当科での診察をご遠慮ねがっているのが実情です。

### ③ 耳鼻科からのお願い

過剰な外来診察を行うことは癌、重症の感染症などの生命にもかかわる病気の診察が遅れる可能性すらでてきます。この趣旨を御理解いただき、八尾市を中心としたこの地域の皆様が、本当に困ったとき、スムーズに八尾市立病院耳鼻咽喉科を御利用いただけるよう、地域連携に御協力をお願いいたします。